

◇ 光プロジェクト 進路探究：「卒業生との懇談会」

日 時 ○ 令和4年3月16日(木) 14:40～15:35 (第6校時)

参加者 本校2年生(277名)

場 所 2学年各教室

講 師 本校卒業生(令和4年度卒業生) 8名

＜先輩方の進学先＞

理型	○ 信州大学 繊維学部 機械・ロボット学科
	○ 茨城大学 教育学部 学校教育教員養成課程 数学専修
	○ 金沢大学 医薬保健学部 薬学類
	○ 茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科
文型	○ 東京大学 文科Ⅲ類
	○ 埼玉大学 教養学部 教養学科
	○ 宇都宮大学 国際学部 国際学科
	○ 茨城大学 教育学部 学校教育教員養成課程 英語専修

☞ 例年実施されている「卒業生との懇談会」が、今年度も実施の運びとなりました。4月からの新生活を前に多忙を極めている先輩方が、「自らの経験をぜひ後輩に伝えたい!」と来校し、直に熱弁を振るってくださったのですから、拝聴する後輩たちの眼差しも真剣そのものでした。



☞ 1人13分間という短い持ち時間で、

- ①なぜその大学・学部・学科を選んだのか
- ②入試形態について、科目、試験時間、競争率、当日(前日)のスケジュールなど
- ③合格した感想

④受験勉強をどのように計画して実行に移したか

⑤3学年（2年3月）における学習・授業などでとくに心がけたことや実践したこと

⑥長期休業中の過ごし方

⑦模擬試験について、その活用や効果などについて

…など、貴重なメッセージを伝えてくださいました。

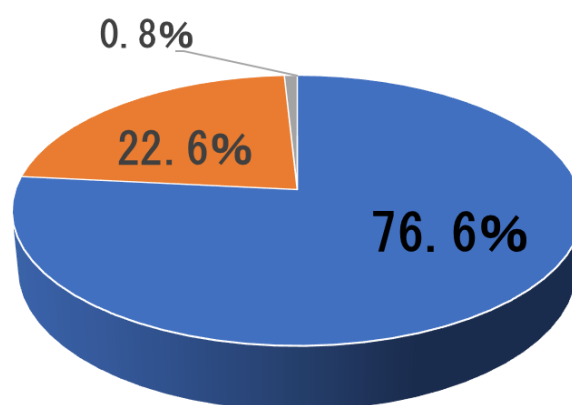
先輩方の4月からのご活躍を祈念するとともに、新3年生諸君には今回の体験をぜひ実のあるものとすべく、進路探究に取り組んでほしいと思います。

改めて8名の先輩方、ありがとうございました。

＜生徒のアンケートから＞（回答者分）

（1）先輩方の体験談は、自分の進路を決める上で役に立ったと思いますか。

- | | | |
|------------|---|-------|
| ・大いにそう思う | … | 76.6% |
| ・そう思う | … | 22.6% |
| ・あまりそう思わない | … | 0.8% |
| ・そう思わない | … | 0% |



（2）先輩方の発表を聞いて、特に印象に残った内容を述べ、それは今後受験生となる自分にどのように役に立つのかを書いてください。

- 勉強する上で、それぞれの教科の方針や流れを考えることが今後の勉強で役に立つと思った。
- 自分の弱点を客観的に把握すること。
- 今の時期から3年生の間の期間の過ごし方。今、私も生活の仕方やいつに何をやれば効率がいいのかを悩んでいたもので、これからの生活に生かせると思った。
- 推薦は落ちて当たり前、受かったら奇跡と考える。自分も推薦を受けるつもりでいるので、切り替えの方法について聞けてよかった。
- 電子辞書を活用したり、薄めの参考書を活用したりすることで達成感を得ながら何回も繰り返し学習に取り組むことができる。
- 集中できないときは場所を変えてみることは実践してみたいと思った。小論文や面接対策では本や過去問を読んでおくことが大切だと知り、私も知識を身につけられるように読んでおきたいと思った。

- 色々な場所で勉強した方がいい → ひとつの場所でカリカリと集中して勉強しなきゃいけないという考えがなくなって、気持ち的に楽になった。
英語の勉強はやみくもにやるより、英検対策で行うのがいい → 英語の勉強方法に悩んでいた
のでひとつの解決策ができた。
- 先生方からの話を聞いて受験期はとにかく辛い！メンタル命！孤独！みたいなイメージが私
の中で出来てしまっていたんですが、今回、先輩方の話を聞いたことで友達と協力して頑張る、
勉強場所を変えてみる、先生と英作文や新聞記事で交換日記をするなど、おもってもいなかっ
た意見を聞くことができて本当にためになりました。受験へ対する抵抗感も薄まった気がして
います。おすすめの参考書を楽しそうに話す〇〇さんをみて勉強は本来楽しむものだと感じる
ことが出来ました。とても楽しかったです。
- 家にいる時は勉強していないと言っていた人が意外と多くて驚いた。長期休業中に適度に運動
をするといいと聞いたので、僕もそれを取り入れて休暇中の勉強に役立てたいと思う。
- 夏休み前に物理の力学分野は終わらせておかなければいけないこと。
急いで物理の復習をやらなければいけないと思った。



